

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型） ダイバーシティシンポジウム



「仕事観が変わるかも？～産・学・フリー～」

主催：北海道大学 大学院工学研究院 材料科学部門／ダイバーシティ研究環境推進室

協賛：日本化学会 北海道支部

女性の活躍する場はこれからどんどん増えていきます。もしかしたらまだ将来を決め切れていないあなたがいたら、産業界、大学、そしてフリーの立場でご活躍の方のお話を聞いてみませんか。今回3名の各分野でご活躍の方を講師にお招きし、シンポジウムを開催します。ぜひご参加ください。

牛久晴香氏 北海学園大学 経済学部 講師・博士（地域科学）

1987年栃木県生まれ。早稲田大学国際教養学部卒、京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科研究指導認定退学。

複数の大学の教職員として働いたのち博士号（地域研究）を取得。ガーナ農村の開発と産業発展に関するフィールドワークを続けている。



川端由美氏 ジャーナリスト／自動車および環境・戦略イノベーション・スペシャリスト（工学修士）

住友電気工業デザインエンジニア、出版社二社にて、自動車雑誌の編集記者。その後、ローランド・ベルガーにて、イノベーション・ダイレクター。ジャーナリストと兼業しつつ同社アドバイザー。グローバルにおける最新テクノロジーの知見を礎にモビリティ以外の分野も含め、幅広い分野でイノベーション推進に取り組む。



押村英子氏 味の素(株) アミノサイエンス事業本部化粧品部事業開発グループ グループ長・博士（工学）

千葉大学理学部化学科卒、博士(工学)。味の素(株)入社後 研究開発部門にて25年以上化粧品素材の利用評価、販売支援に携わった後、2020年7月より現職。



担当：工学研究院 教授 米澤徹 (011-706-7110)

**2020年10月21日(水) 北大キャンパス内
17時～**

牛久静香（北海学園大学・博士(地域科学)）

アフリカを学ぶ、アフリカから学ぶ

～わたしが女性研究者・大学教員として身を立てるまで～

18時～

川端由美（ジャーナリスト・工学修士）

「自分」という肩書きで仕事をする

～フリーで働くためのスキル獲得と起業への道～

2020年11月13日(金) 北大キャンパス内

17時～

押村英子（味の素(株)・博士(工学)）

個人も企業も成長しつづける～味の素(株)の場合～

対 象：北海道大学・道内各大学 教員・大学院生・学生、札幌工リアの高校生（男女問いません）

申込方法：開催5日前までに以下にメールで参加連絡をお願いします。

tyonez@eng.hokudai.ac.jp まで、

お名前、ご所属をお知らせください。1日のみの参加歓迎。キャンパス内会場の詳細は返信にてお知らせいたします。

また、当日、会場にいらっしやれない方にはZoomにてのOn Line配信を準備しています。配信希望の方もご連絡ください。